

認知症対象 対話型鑑賞プログラム オンラインレクチャー

アートの持つエネルギーが記憶を呼び覚ます

期日：2022年2月26日（土）

13:30-15:00 オンラインレクチャー

「美術館×認知症」をテーマに、アーツアライブ代表の林容子氏を講師に迎え、ZOOMによるオンラインレクチャーを行います。

予約制（定員100名） 参加無料

※お申し込みの方にはオンラインレクチャーのURLを追ってお知らせいたします。

文化庁 令和3年度 障害者等による文化芸術活動推進事業
（文化芸術による共生社会の推進を含む）採択事業
自閉症患者や認知症高齢者、その家族、介護者等による
「アートリップ」対話型絵画鑑賞事業

主催：文化庁、一般社団法人アーツアライブ
共催：熊本市現代美術館

熊本市現代美術館では、認知症当事者と介護者を対象とする対話型アート鑑賞プログラムのオンラインレクチャーを実施します。

一般社団法人アーツアライブの林容子氏らが手掛ける「アートリップ」は、ニューヨーク近代美術館で行われている認知症の方のための対話型アート鑑賞プログラムを日本人向けにアレンジし、開発されたもので、アートコンダクターが作品を見ながら質問を行う中で、当事者の皆さんが考え、想像し、話し始めることで、認知症の方もご家族も一緒に楽しむことができるプログラムです。

今回はその概要について、林氏にオンラインでレクチャーしていただきます。

申し込み・問い合わせ：

熊本市現代美術館

電話 096-278-7500

メール gamadas@camk.or.jp

*イベント名、お名前、人数、電話番号をそえてお申し込み下さい
*新型コロナウイルスの流行状況により中止する場合があります

